

実施内容	英語で浅草を巡る留学生とのフィールドワーク		他者理解
日付	令和5年11月20日（月）	場所	浅草近郊
参加校	台東区立上野小学校		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多国籍の留学生との交流を通じて、多様な他者や価値観の存在に気付くことができる内容になっています。また、よりよい関わりのために大切なことを、体験的に学ぶことができます内容になっています。 ・ 留学生と交流する経験から、英語を学ぶ意義や必要性を体感し、世界への興味・関心を高めます。 		

質問競争

留学生に英語で質問すると、質問一つにつき1枚のステッカーがもらえる。

- ・ 浅草への移動中も、留学生の国のことや生活習慣などについて、積極的に質問していました。



浅草クイズ(浅草探索)

- ・ 「雷門を探して正式名称を当てよう！」では、留学生を含めて、仲間と楽しそうに雷門の正式名称を探し出していました。



- ・ 「仲見世通りにある、お米を使った人気のお菓子の名前は？」のクイズは、全員答えが分かっていたようで、英語で上手に伝えることができました。

表彰式

浅草クイズの優勝チームと、質問競争上位3名に表彰状を授与

- ・ 一番多く質問した児童は100以上の質問をしており、周りの児童から、「すごい！」など驚きの声が上がっていました。



- ・ 「浅草寺のおみくじで大吉や凶が出る確率は？」では、おみくじ販売所に直接行って質問するなど、積極的な姿勢が見られました。



参加した児童の声・反応

- ・ 留学生と交流ができたことがよかった。知らない国のことが少し分かって興味がわいた。
- ・ 上手に話すことができず難しかったが、このような英語の授業があると、英語に興味をもてよと思った。
- ・ みんなでクイズをしながら町探索ができてとても楽しかった。近所だが知らないこともあり、勉強になった。